## U-12サッカーリーグ in 群馬2024 実 施 要 項

- 1 目的 日本の将来を担う少年たちがサッカーを通して心身を鍛える中で、技能と体力を 向上させると共に、健康でたくましい児童を育成する。
- 2 主催 (公財)日本サッカー協会
- 3 主管 (公社)群馬県サッカー協会、群馬県サッカー協会第四種委員会
- 4 協賛 (未定)
- 5 期日 前期 2024年4月~5月 (前期最終日:5月25日)

後期 2024年7月~10月(後期最終日:10月14日)

- 6 会場 試合会場: 県内5毛地区各会場
- 7 参加資格
- (1) 大会実施年度に日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。
- (2) 上記チームの構成は単一チームに限られ、年間を通じて継続的に活動していること。
- (3) 上記チームに所属し、日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。
- (4) 提出されたメンバー表に、変更、追加等が発生した場合は、変更したメンバー表を会場担当チームに提出する。ただし、選手のエントリー数は25人までとする。
- (5) 同一チーム内から複数チームをエントリーする場合は、エントリーチーム内に8 名以上の6年生が登録されていること。
- (6) 継続して4種リーグに参加するチームにおいては、前年度の指導者講習会に参加 していること。ただし、4種リーグに新規参加チームはその限りでない。また、 指導者講習会参加を義務とする。
- (7) JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会に参加する場合のメンバー表は、4種リーグ後期前に提出されたメンバー表を基に作成する。ただし、4種リーグに2 チーム参加し全日本大会は1 チームで参加する場合は、4種リーグに登録した2チームのメンバー内で再登録すること。
- 8 参加条件

参加者はスポーツ傷害保険に加入された3年生以上の選手とすること。

9 チーム編成

監督1名、コーチ2名、選手25名以内

- ベンチ入りの役員は原則 1 名以上指導者ライセンス(D級以上)を取得していること。
- コーチングは指導者ライセンス(D級以上)取得者のみとする。
- ・指導者ライセンス取得者は、指導者資格証をネックストラップ型のカードホルダー等で試合中に見えるようにしておくこと。

## 10 競技規則

- (1)日本サッカー協会8人制サッカールールに準ずる。 ボールは4号球を使用する。
- (2)選手交代は、登録された選手の自由な交代を適用する。 交代用紙の提出はなし。
- (3) 試合開始の1時間前までに、選手証のチェックを本部にて行う。 選手証を提示できない選手は出場できない。(選手登録が完了していること) 1日1回行う。試合毎に行う必要はない。
- (4) 本大会は公益財団法人日本サッカー協会規則に則り、大会規律委員会を設け、 委員長は4種委員会山﨑芳之委員長とし、委員については委員長が決定する。 競技者が退場を命じられた場合は、交代要員から補充出来る。

本大会において退場を命じられた競技者は、本大会の次の1試合に出場できず、 それ以降の処置については規律委員会で決定する。

警告を2回受けた競技者は退場、累積2回で次の1試合出場できない。 4種リーグのカードは JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会に持ち越さない。 ただし、規律委員会の決定は持ち越す。

- (5) 問題が生じた時は役員会にて競技決定する。
- 11 運営 熱中症対策についてはJFA発刊の熱中症対策ガイドラインを遵守する。
- 12 競技のフィールド

フィールドの長さは68m。幅50mを標準とする。

- 13 競技者の数
  - (1) 本大会においては、開始時に6人に満たない場合は試合を棄権とする。
  - (2) 試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま継続する。

ただし、6人に満たなくなった場合は、試合を棄権とする。

- 14 競技方法 リーグ戦
  - 1部(8チーム×2ブロック)・2部(8チーム×6ブロック)・
  - 3部(7~9チーム×9ブロック)に分け前後期制とする。
  - 尚、3部は地区内または隣接地区を出来るだけ考慮した編成とする。
  - (1) リーグは、勝ち点(勝3、分1、負0)・得失点差・総得点・相対・ブロック内の若番順・ブロック間の若番順(1部後期除く)で順位を決める。 予選リーグの順位にてJFA全日本U-12サッカー選手権大会決勝トーナメントを行う。
  - (2) 試合時間は40分とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。
  - (3) 何らかの事情で試合を棄権した場合等は対戦成績を0-5として相手チームに 勝点3を与える。
- 15 審判 (1)原則1人の主審と2人の副審及び予備審の4人で行う。
  - (2) 審判員は試合前に本部にて審判員証を提示すること。 ただし、予備審については臨機応変に対応すること。
  - (3) 審判員証は顔写真入りで提示をすること。 運転免許証等と照らし合わせは認められない。 写真の貼ってない場合は無効とし、審判活動は如何なる理由があっても一切認め られない。
  - (4) 審判服の色は黒色とする。
- 16 参加費 20,000円(各地区担当者へ納める)(群馬県少年サッカー連盟加盟チームが対象) なお、群馬県少年サッカー連盟未加入のチームは群馬県少年サッカー連盟役員会にて 参加費の額を決定する。
- 17 組合せ (1)前期について
  - ①1部: モス新人大会ベスト16の16チームを2ブロックに分ける。
  - ②2部: モス新人大会決勝トーナメント64チームのうち、上記の16チームを 除いた48チームを6ブロックに分ける。。
  - ③3部:上記以外のチームを5地区にて、7から9チームのブロックに分けて行う。 (ブロック数は参加チームにより決定する)
  - (2) 昇格降格について
    - ①1部:各ブロックの7位、8位のチームが後期2部へ降格。
    - ②2部: 各ブロックの1位が後期1部Bへ昇格。 各ブロックの8位が後期3部へ降格。
    - ③3部: 各ブロックの1位が後期2部へ昇格。

## (3)後期について

- ①1部A:前期1部Aの1~5位と前期1部Bの1~4位の計9チーム。
- ②1部B:前期1部Aの6位、前期1部5、6位と前期2部の各ブロック 1位の計9チーム。
- ③2部:前期1部降格の3チームと前期2部各ブロック2位~7位と、3部各ブロック1位の計48チームを6ブロックに分けて行う。
- ③3部:前期2部降格の6チームと3部2位以下を9ブロックに分けて行う。
- ④後期参加を棄権するチームが昇格、降格に影響する場合は、役員で対応を協議 し決定する。
- 18 表彰 後期終了の結果にて、各ブロックの 1 位から 3 位のチームを表彰する。 表彰は各地区委員長を通じて行う。
- 19 申込方法 参加申込先(メンバー表提出含む)は以下の通り。

少年連盟加盟チーム: 各地区担当者宛て

少年連盟非加盟チーム:第4種委員会 平方 宛て jqftm506@ybb.ne.jp

※1部2部の組合せはモスバーガー杯トーナメント出場の64チームを抽選で 決定する。 尚、会場担当チームは抽選から除く。

抽選は5毛地区委員長が代理抽選を行う。

3部の組合せについては各地区で決定する。

抽選開催日: 3月3日(1部、2部)

※参加申込期間:2024年2月19日~3月1日 各地区にて参加申込書を取りまとめて平方まで連絡する。(3月1日必着)

※メンバー表の提出は、会場幹事チームに提出する。

20 その他

- ①4種リーグに参加しないチームは JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会への参加を認めない。(前期、後期を通じて参加していること)
- ②JFA 全日本 U-12 サッカー選手権大会の組合せは、4種リーグの結果を反映する。